

新型コロナウイルス感染症の検査で
～陽性となられた方へ～

★療養が終了するまで、大切に保管してください。

外出を控えることが推奨される期間

- 令和5年5月8日以降、新型コロナ患者は、法律に基づく外出自粛は求められません。外出を控えるかどうかは、個人の判断に委ねられます。

その際、以下の情報を参考にしてください。

	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
有症状 陽性者	発症日 (月日)	外出を控えることが推奨される期間 ※この期間にやむを得ず外出する場合は、症状がないことを確認し マスク着用等を徹底してください。				症状軽快後 24時間経過	

- 特に発症後5日間が他人に感染させるリスクが高いことから、
発症日を0日目(※1)として5日間は外出を控えること(※2)、
かつ、
 - 5日目に症状が続いていた場合は、熱が下がり、痰や喉の痛みなどの症状が軽快して24時間程度が経過するまでは、外出を控え様子を見ることが推奨されます。症状が重い場合は、**診察や診断を受けた**医師に相談してください。
- (※1) 無症状の場合は検体採取日を0日目とします
(※2) こうした期間にやむを得ず外出する場合でも、症状がないことを確認し、
マスク着用等を徹底してください

療養上の注意事項
について詳しくは
コチラ

体調が変化した場合

- ✓ まずは、かかりつけ医または検査した医療機関にご相談ください。
※医療機関での対応ができない場合は、
北九州市新型コロナ受診・相談センター 050-3665-8105
(24時間)にご相談ください。
- ✓ 緊急の場合は、救急車を要請してください。救急要請を迷う場合は、#7119(救急安心センター事業、24時間)や #8000(小児救急医療電話相談、平日19時～翌朝7時・土曜12時～翌朝7時、日曜7時～翌朝7時)、北九州市新型コロナ受診・相談センターにご相談ください。

周りの方への配慮

発症後10日間が経過するまでは、ウイルス排出の可能性があることから、不織布マスクを着用したり、高齢者等ハイリスク者と接触は控える等、周りの方へうつさないよう配慮しましょう。発症後10日を過ぎても咳やくしゃみ等の症状が続いている場合には、マスクの着用など咳エチケットを心がけましょう。

濃厚接触者について

保健所から新型コロナ患者の「濃厚接触者」として特定されることはありません。
また、「濃厚接触者」として法律に基づく外出自粛は求められません。

家族が感染した場合

ご家族、同居されている方が新型コロナウイルス感染症にかかったら、

- ・可能であれば部屋を分ける
- ・感染されたご家族のお世話はできるだけ限られた方で行うこと など

に注意してください。

その上で、外出する場合は、

- ・新型コロナにかかった方の発症日を0日として、特に5日間のご自身の体調に注意してください。
- ・7日目までは発症する可能性があります。

この間は、手洗い等の手指衛生や換気等の基本的感染対策のほか、不織布マスクの着用や高齢者等ハイリスク者と接触を控える等の配慮をしましょう。

後遺症について

後遺症が疑われる場合は、市内の後遺症診療協力医療機関か、かかりつけ医などの医療機関へご相談ください。下記でも受け付けています。

北九州市 新型コロナ受診・相談センター **050-3665-8105** (24時間)

その他

外出自粛などの制限がなくなることから、食料などの支援物資提供や、宿泊療養施設への入所はありません。

新型コロナウイルスに関する電話相談窓口➔

発熱時の相談窓口や、心のケアなどの
窓口は市 HP をご覧ください。



【必要に応じて陽性となったご本人が記入してください】

陽性診断日： 年 月 日（発症日： 年 月 日）